

燕市がSDGs未来都市・SDGsモデル事業に選定 ～ものづくりのまち・燕ならではの「シンカ」プロジェクト～

本市の「ものづくり」を核とした持続可能な地域づくり・社会構築を目指していく内容の提案が、地方創生SDGsの達成に向け優れた取組として内閣府より2024年度の「SDGs未来都市」（全24都市）及び「SDGsモデル事業」（全10事業）に選定されました。

今後も持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指すSDGsの理念を取り入れた第3次燕市総合計画に沿って、「日本一輝いているまち」に向けて取組んでいきます。

【提案した全体計画の概要】

産業が盛んなまちだからこそできる好循環モデルとして、人材育成に意欲的な企業や地域住民との官民連携により、誰もが働きたくなる職場づくりや次代を担う人材の育成、環境に配慮し安全で安心して暮らせるまちづくりなどに取り組み、「本市で働きたい」、「本市に住みたい、住み続けたい」と思う人を増やすことで持続可能な地域づくりに取組みます。

※SDGs未来都市・SDGsモデル事業とは

地方創生SDGsの達成に向け、経済・社会・環境の三側面において優れた取組を提案する地方自治体を内閣府が選定。「SDGs未来都市」の中で、特に優れた先導的な取組を「自治体SDGsモデル事業」として選定して支援し、事例の普及を促進するもの。

【選定証等授与式】

1. 日時 令和6年5月23日（木）午後3時～
2. 会場 内閣府 中央合同庁舎第8号館講堂
（東京都千代田区永田町1丁目6-1）
3. その他 授与式会場において取材を希望の場合、5月21日正午までに内閣府への登録が必要です。



計画について



選定について

（内閣府 HP）



本件についてのお問い合わせ先
企画財政部 企画財政課 相馬
電話：0256-77-8352（直通）